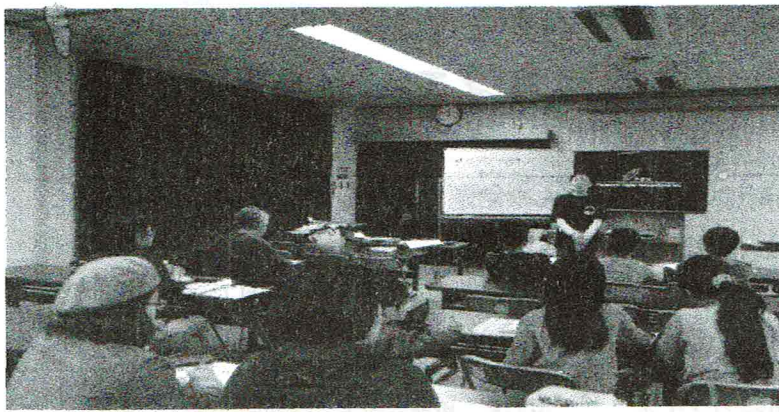


# 長良九条の会だより

NO119  
2016  
11月号  
事務局  
林磨利子方  
090  
6769  
9809



わたしたちの長良9条の会も十周年記念行事を終えて、いよいよ十一  
目を歩みだしました。古き衣を脱ぎ捨てて、新しき衣を試着しながらや  
りましょう。行きつ戻りつということになるやもしれません。  
世代の違うものどうし、世代を越えて活動するむずかしさをいやとい  
うほど味わった今、できることだと考えます。

あきらめずに！

## 今後の予定

十一月十九日（土）

DVDウルトラマンセブンより

「ノンマルトの使者」他、

北青年会館 二時より

十二月九日（金）

九の日行動 長良公園にて

十時より 雨天中止

十二月十日（土）

第3回ながら憲法カフェ

長良公園 研修センター

十時より

長良北町スタンディングは

四時から変わりました。

十月十九日（水）

## 第2回

### 「ながら憲法カフェ」

鵜飼ミュージアムのあずまやにて、合同法律事務所から岡本弁護士においでいただいたて行いました。「生活の中から憲法をとらえよう」との思いで、十名ほどであったのは少し淋しかったのですが、クイズなどを交えて楽しく、わかりやすく、おもしろくできました。

裏面にそのときのクイズを載せました。やってみてください。

## みんなの広場

### Tさんの意見

「九条だけをひとつ覚えのよう  
ように叫んでいいの」

「積極的護憲主義論」とでもいい  
ましょうか。つまり9条2項を勝  
手に解釈されないように「加憲」  
する。「自衛隊は必要最低限度の  
自衛権はあるが、海外には絶対派  
遣しない」という文言を加える。

どうです！この考えかたは・・・

いろんな意見があつていいと  
思います。思っていることを出し  
合ってみるで考えてみよう。

さつそくカンパをお寄せいただきま  
した。

十一月六日現在14件、3万3千円  
でした。

ありがとうございます。



## 第2回 ながら憲法カフェ

10月19日 於；うかいミュージアム 四阿(あずまや) こんな話題でもりあがりました。

◆日常、当たり前だと思っていたことが実は、憲法が守ってくれていたことを認識した。

「良い憲法だね」の声も出ました。今では空気みたいになっている日本の人権だが、外国では宗教的、歴史的な理由で自由に結婚できなかつたり、また多妻制をも認めたりしている。

「第2回ながら憲法カフェ(10月19日実施)」出題のクイズ 出題者 岡本弁護士(岐阜合同法律事務所)

憲法に関係あると思うものには○、関係ないと思うものには×をつけよう <回答は12月号(119号)に掲載>

NO	問 題	解答
1	友達にお金を貸したのに返してくれない。	
2	今の仕事が合わないので転職をした。	
3	自動車を運転していたら追突されて車が壊れた。	
4	飲食店を始めて、看板を設置したら、市から「景観条例」に違反すると言われた。	
5	東京の大学に入学するために、東京に引っ越しをした。	
6	今度、入学する市立中学校では、髪形が、男子は丸坊主、女子はおかっぱと決められている。	
7	会社が労働組合との団体交渉に誠実に応じてくれない。	
8	私の勤めている会社では、男性の定年は60歳なのに、女性は55歳とされている。	

## 「2016年ぎふ平和のつどい」に参加して・・・

(2016年11月3日 岐阜市民会館 群読→講演 水島朝穂)

### Yさんの感想「群読に参加して」

群読には長良からも知っている方が数名参加されていました。内容は『世界で一番貧しい大統領』と言われる南米元ウルグアイ大統領ホセ・ムヒカさんの絵本と、京大有志の会の「やめて」と「ピリーブ」の歌でした。約50名(5歳の坊やから80歳台の方まで)の幅広い年齢の人たちを指導された浅井さんのご苦労と、ステキな南米のアルパとギターの演奏が加って、群読の魅力と難しさを教えていただきました。2か月ほど練習に参加しましたが、皆でひとつの

### Tさんの感想

水島朝穂さんは「上から目線」のお話ではなく、とても判り易かったので、この様なお話を我が孫などの若い人たちにもぜひ聞かせたいと思った。例えば「政治をする者を縛るのが憲法だ」(立憲主義)との説明も判りやすかった。我々はすぐに「護憲派と改憲派に分けない様に」というのもその通りである。

熱っぽいお話に親しみを感じているうちに、終盤の「憲法を護らせる派で行きましょう」の結論に辿りついてし

### Yさんの感想

「明快でエネルギー、力強いテンポ感で語られ、硬い話になりそうなテーマの憲法も、身近に感じさせられた。内容がいっぱい、時間が足りなかった。今、大きく変わって行く世界の危機に対抗するには、力不足で不安で、もどかしいですが、こういう活動が大切なんですね。高齢世代が多く、若い世代の姿が見られないのが残念。でも、だからこそ人口多数団塊高齢者の力が今必要だと言えるのですね！」

### Hさんの感想

大事な話が盛りだくさんだったので、しばらくは頭の整理がつかなかった。

その話のひとつに「民主主義の落とし穴」とも言える問題が浮き彫りに……。水島先生は選挙法に言及されていたが、もう少し詳しく聞きたいと思った。時間の関係で「ホームページを読んでね」ということだった。